

平成26年度

熊本県学力調査  
「ゆうチャレンジ」

小学校 第6学年 国語

- 問題は 1 ～ 4 で、9ページまであります。
- 1 は、放送による問題です。放送が終わるまで、問題を開いてはいけません。
- 答えは、問題用紙の「解答らん」に書いてください。

年 組 番	
名 前	

熊本県教育委員会

1 今聞きとつたことをもとに、次の問題に答えましょう。

(1) 友子さんは、太郎さんの推せんスピーチを聞きながら、次のようにメモを取っていました。【友子さんのメモ】の中の「推せんする理由」の三つ目には、どのようなことを書けばよいでしょうか。□に入る言葉を書きましょう。

【友子さんのメモ】

- 太郎さんのおすすめ：手作りの和紙で卒業文集の表紙を作ること。  
○ 推せんする理由 ⑦ 世界に一つだけの卒業文集の表紙になるから。  
② 和紙づくりの体験がもしろいから。

③

①

(2) 太郎さんは、友子さんからのアドバイスを受けて、この後、次のように話し方を工夫くふうしました。友子さんは、太郎さんにとのようなアドバイスをしたと考えられますか。最もふさわしいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

【太郎さんが工夫したスピーチの一部】

みなさん、卒業の時に、みんなで作るものといったら何でしょう。そう、卒業文集です。そこでぼくは、卒業を前にみんなで思い出に残る活動として、「手作りの和紙で卒業文集の表紙を作ること」を推せんします。

ア 最初はみんなに呼びかけるように話した方がいいよ。  
イ 図や表を示して、見せながら説明した方がいいよ。  
ウ どんなことに気を付けて聞かすか示した方がいいよ。  
エ 最初に方言を使って、親しみやすくした方がいいよ。

②

太郎さんは友子さんから、「特に言いたいことはもう一度くり返して強調した方がよい。」というアドバイスも受けました。そこで、太郎さんは、スピーチの終わりに「推せんする理由」の中で、特に強調したいことをくり返すことにしました。あなたも太郎さんになったつもりでスピーチの終わりを工夫し、次の【条件】に合わせて書きましよう。

【条件】

- ① 強調することは、三つの「推せんする理由」の中から自分で選びましょう。
- ② 次の文に続けて、実際に話すように書きましょう。

## 【スピーチの終わりの部分】

「手作りの和紙で卒業文集の表紙を作ること」のよさを分かってもらえたか。この中で、特に言いたいのは、

「手作りの和紙で卒業文集の表紙を作ること」のよさを分かってもらえたか。この中で、特に言いたいのは、

2

次の問題に答えましょう。

(1) 次の文の——線の漢字の読みがなを書きましょう。

① 健康を保つ。

9

⑤

② 完熟のトマトを食べる。

⑥

③ 水が蒸発する。

⑦

④ 銀行にお金を預ける。

ける

⑧

⑤ 商品の宣伝をする。

1888

⑨

(2) 次の――線のひらがなを漢字に直しましょう。

① 世界いさんを訪ねる。

\_\_\_\_\_

⑩

② 山のいただきが見える。

\_\_\_\_\_

11

③ さとうを一つまみ入れる。

1000000

⑫

④ バスのざせきをゆずる。

1000

⑬

⑤ 洋服をあらう。

う

⑭

(3) 友子さんが、担任の先生と次のような会話をするとき、――線の言葉をどのように言えばよいでしょうか。ふさわしい言葉づかいに直して、下の□に書きましょう。

○ 先生：「友子さん、明日は、どなたが学校にいらつしやいますか。」

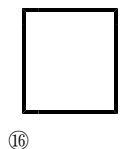
○ 友子：「明日は、母が学校に行きます。」 ↓ 「明日は、母が学校に

L O


⑮

(4) 故事成語「五十歩百歩」の使い方として最もふさわしいものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えましょう。

ア 三組は、ほかの学級よりもずっと前からリレーの練習を始めた。だから、優勝できたのは五十歩百歩だ。  
イ 姉と兄は、学校の宿題をわすれた回数が五回か六回かで言い争っていた。こんな二人は五十歩百歩だ。  
ウ 姉とわたしのどちらがケーキを食べるかもめていると、母が弟に食べさせた。弟にとっては五十歩百歩だ。  
エ わたしは、夕日が美しいことで有名な海岸に行き、その美しさを自分の目で実感した。まさに五十歩百歩だ。



⑬

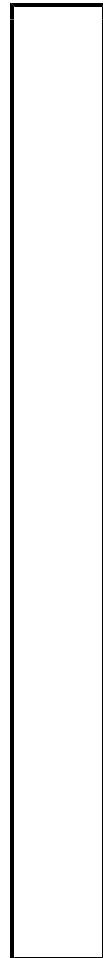
(5) 球技クラブの担当の先生が、友子さんに次のように話されました。友子さんは、先生の話の内容を黒板に書いてクラブのみんなに伝えます。黒板に書いた伝言の  の部分を書きましょう。

【先生の話】

来週のクラブ活動は、体育館でソフトバレーボールをします。体育服に着がえてから体育館に集合してください。また、六年生は、みんなでコートの準備をしてください。

【黒板に書いた伝言】

- 来週のクラブ活動：ソフトバレーボール  
○ 場所：体育館  
○ その他 体育服に着がえてから集合すること。

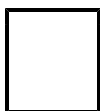


⑭

(6) 友子さんは、書写の時間にフェルトペンで次の作品を書きました。さらに文字を整えて書くためには、どうすればよいでしょうか。最もふさわしいものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えましょう。

よく考える子

ア もっと一画ずつていねいにはらいを書くときよい。  
イ もっと文字と文字の間をつめて書くときよい。  
ウ 全体的にひらがなを漢字より小さくするとよい。  
エ 用紙の中心と文字の中心をそろえるとよい。



⑮

太郎さんは、近所の家の庭に柿<sup>かき</sup>がつるしてあるのを見ました。なぜ柿を外につるすのか疑問に思った太郎さんは、図書館で調べたところ、次の資料を見つけました。資料を読んで、あとの問題に答えましょう。

お話（くさる・くらさない）

## 食べ物長く保存する工夫

今の時代は、物資を遠くまで速く運ぶ技術、食べ物を長く保存するための冷とう技術が進歩しているので、わたしたちは毎日、新鮮な食材を手に入れることができます。

しかし、自動車や冷蔵庫<sup>ぞう</sup>がなかったころは、生ものはくさって当たり前なので、どうやって長持ちさせるか工夫をこらしました。物がくさるのは、人間にとって有害な物質を作る微生物<sup>ひせいぶつ</sup>のしわざです。その微生物が増えないようにすれば、食べ物がかさるのを防げます。

生き物が生きていくためには栄養以外にも水分、酸素、ちょうどいい温度<sup>\*</sup>が必要です。食べ物をくさらせる微生物（腐敗菌<sup>ふはいきん</sup>）も同じです。食べ物をくさりにくくし、長もちさせるには、この腐敗菌がすみにくいようにしてしまえばいいのです。

昔からある、物をくさらせない工夫や、最新の保存方法を見てみましょう。



### ① 水分<sup>た</sup>を断つ

肉、魚、野菜、果物など、ありとあらゆる物はかんそうさせることで水分が減り、腐敗菌がすみにくい状態を作ることができる。

（例）干物<sup>ひもの</sup>、塩づけ

### ② 酸素を断つ

食べ物を空気にふれさせず、酸素をなくすことで、微生物が生きられなくすることができる。

（例）缶づめ<sup>かん</sup>、レトルトパック

### ③ 温度を大きく変える

生き物は、適切な温度（0度～50度）のときにいちばん活動する。食べ物を「煮る・焼く・むす」ことで大半の微生物は死んでしまう。また、冷とうすることで、食べ物をこおらせて変化をおさえると同時に、微生物の動きをおさえることもできる。

（例）冷とう食品

### ④ アルコールや酢<sup>す</sup>につける

食べ物をお酒につけるのは、アルコールの殺菌力<sup>さつきん</sup>を利用している。酢は酸性の水溶液で、殺菌力がある。おすしは酢に加えカビを防ぐわさびを利用し、くさらないように守っている。

（例）ラムレーズン、しめサバ

### ⑤ 微生物の働きを生かす

微生物の中には、食べ物をくさらせるのではなく、発酵<sup>\*はっこう</sup>させてわたしたちの味方になってくれるものもある。乗り物や部屋に定員があるように、食べ物にすみつくことができる微生物の量は決まっている。そこで、味方の微生物に先回りしてすみついてもらう。

（例）チーズ、みそ、なっとう

\*微生物…けんび鏡でなければ見えないほど小さい生物のこと。

\*腐敗…ものがくさること。

\*発酵…微生物の働きで食べ物を変化させる働きのこと。

(1) この資料には、食べ物の保存について様々な情報があります。太郎さんは「⑤ 微生物の働きを生かす」だけが、他の保存方法と違うことに気づきました。太郎さんは、他の保存方法との違いを次のような書き出しでまとめようとしています。  
の中に文の続きを書きましょう。

⑦と④の保存方法は、微生物が増えないように工夫しているが、⑤は、

19

(2) 太郎さんは、この資料から、近所の人が柿を外につるしていた理由が分かりました。それは、資料の中の①と⑤のうちのどの保存方法でしょうか。最もふさわしいものを一つ選んで番号で答えましょう。

20

(3) 太郎さんは、「柿を外につるしていた理由」について分かったことを、学級の友達に教えることにしました。あなたも太郎さんになったつもりで、次の書き出しと【条件】に合わせて、友達に教える内容を書きましょう。

【条件】

- ① 資料の中にある言葉を使うこと。  
② 自分が感じたことを入れて書くこと。

柿を外につるしていた理由は、

22

21

熊本県では、障がいのある人が、障がいのない人と同じように日常生活を送り、社会に参加できるように「やさしいまちづくり」を進めています。学校で福祉について調べている友子さんは、図書館やインターネットで見つけた資料を参考にして、次のようにノートにまとめました。【友子さんのノート】を読んで、あとの問題に答えましょう。

### 【友子さんのノート】

○ 身体障害者補助犬法とは…体の不自由な人の自立と社会参加を助けるための法律。（平成十四年十月に施行）

○ 身体障害者補助犬とは…特別な訓練を受け、国に認められた盲導犬、介助犬、聴導犬の三種類のここと。

○ 受け入れ義務…身体障害者補助犬法で、人が立ち入るさまざまな場所で補助犬を受け入れるよう義務づけている。

#### 【補助犬の種類】

・盲導犬…目の不自由な人が安全に街なかを歩けるように、障害物をさけたり、段差や曲がり角などを教えたりする。

・介助犬…手足が不自由な人に代わってドアを開けたり、落としたものを拾ったり、スイッチを押したりする。

・聴導犬…耳が不自由な人に代わって玄関のチャイムや車のクラクションなどの音を聞き、知らせる。



#### 【受け入れステッカー】

① 次の施設では、身体障害者補助犬法で、補助犬を受け入れるよう義務づけている。

・国や市町村が管理する公共施設  
・電車やバスなどの公共交通機関  
・スーパーや飲食店、ホテルなど  
・従業員五十人以上の事務所

補助犬を受け入れる施設であることを知らせるためのステッカー（厚生労働省作成）

#### 【補助犬のしつけと管理】

補助犬の使用者は、補助犬の行動を管理し、補助犬の体を清潔に保ち、健康に気を配っている。

・排泄…補助犬は、使用者が指示したときに、指示した場所できちんと排便をしない。

・待機…飲食店ではテーブルの下で、公共交通機関では使用者の足もとで待機するよう訓練されている。

・衛生…補助犬は、シャンプーなどで体を清潔に保たれ、予防接種や検診を受けている。



(1) 友子さんのノートのまとめ方として最もふさわしいものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えましょう。

ア だれが読んでも失礼にならないように、ていねいな言葉で書いている。  
イ 最初に大事なことを簡潔に書き、その後に具体的なことを書いている。  
ウ 調べる目的や方法、調べて分かったことなどを順番に書いている。  
エ 本やインターネットの情報に、自分の考えを付け加えて書いている。

㉓

(2) 友子さんのノートには、例えば【補助犬の種類】のように、内容ごとに見出しが書かれています。友子さんのノートの中の①には、どのような見出しを書けばよいでしょうか。内容にふさわしい見出しを次の□に書きましょう。

㉔

(3) 友子さんが見付けた資料には、「施設内に受け入れステッカーをはって、一般のお客様への説明を分かりやすく書いてください。」とありました。もし、あなたが、補助犬を受け入れる飲食店で働いているとしたら、ステッカーの下にどのようなことを書きますか。次の□に書きましょう。



㉕

※ 問題は次のページに続きます。

# 補助犬へのご理解を！

～障がいのある人もない人も共に生きる熊本づくり～

補助犬とは、特別な訓練を受け、国に認められた次の犬たちのことです。



このステッカーがある施設では、補助犬を受け入れていきます。



28

27

26

- (4) 友子さんが見つけた資料には、「身体障害者補助犬法が施行されてから十年以上が過ぎたが、現在でも補助犬の入店を制限する飲食店があるなど、補助犬に対する理解は進んでいない。」とありました。そこで、友子さんは、補助犬のことをもっと知ってもらうためのポスターをかくて、地域の公共施設や商店にはってもらうと考えました。あなたなら、次のポスターの□の部分に、どのような文章を書きますか。次の【条件】にしたがって書きましょう。
- 【条件】① 七ページの【友子さんのノート】に書かれている内容を使って、補助犬への理解を呼びかけるように書くこと。
- ② 文の終わりは敬体（〜です。〜ます。）とし、漢字や言葉づかいなどの間違いがないように書くこと。

これで、問題は終わります。